



大誓願は天心に在り

赤間 義徳

遠く終電車が通過していった

人声も足音も消えた

バスもトラックもタクシーも通らない

ふたたび 夜の静寂がもどつた

充実した沈黙の中から

一匹の虫の生命の音が よみがえる

草花や樹木を流れる生命の音が よみがえる  
星たちや死者たちのささやきが よみがえる



騒音が隠していた

尊い生命の音が 言葉が 光つてくる

世界に向かつて仏法を説く

黒田大円方丈様の

お言葉が 胸に響き沁み通つてくる。

毀誉褒貶を超えて 宗派を超えて

海外留学僧派遣の

大誓願が 銀河系宇宙の天心に澄みわたる

“見る人の心ごころにまかせおきて

高嶺に澄める秋の夜の月”（古歌）